

当ファンドは、2025年4月21日に満期償還となります。これまでのご愛顧に対しまして、厚く御礼申し上げます。

受益者向け資料

Monthly Report

作成基準日：2025年3月31日



米国リート・プレミアムファンド(毎月分配型)円ヘッジ・コース 追加型投信／海外／不動産投信(リート)

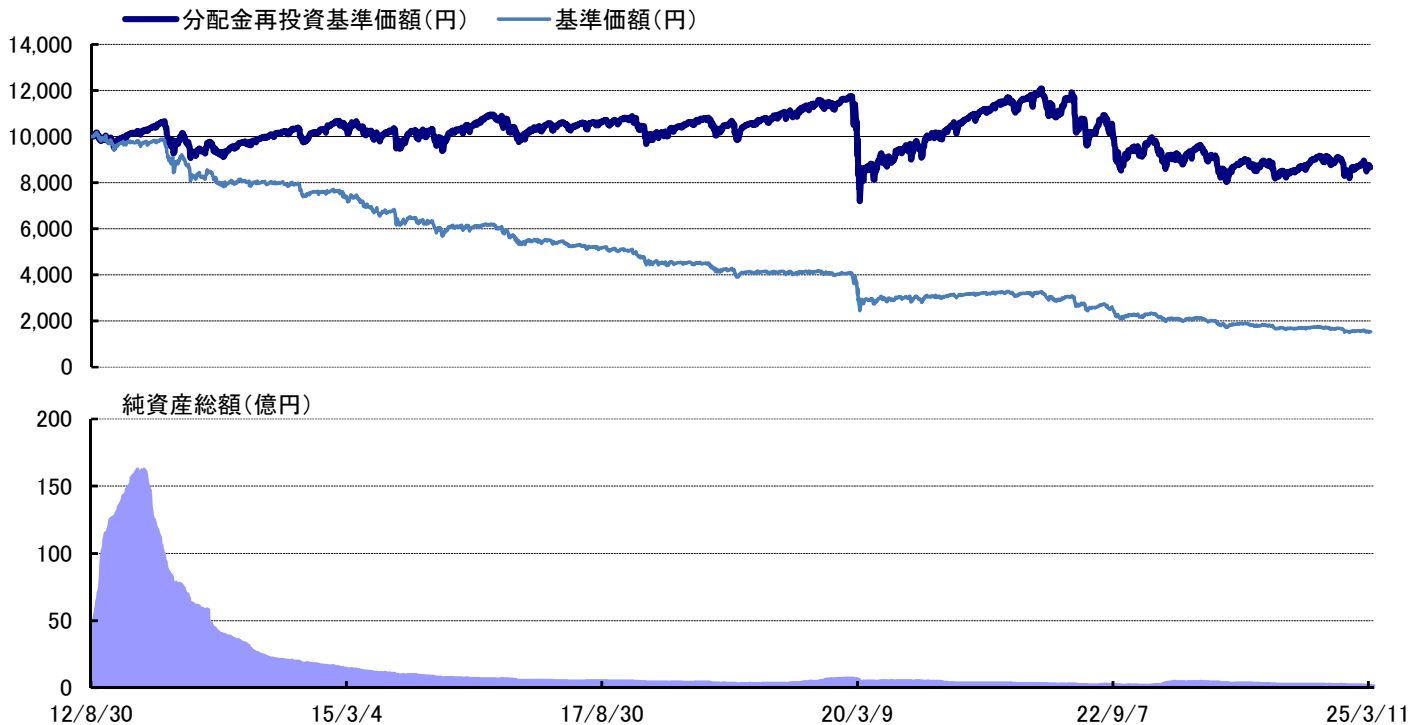
※本資料は、原則として表示桁数未満を四捨五入していますので、合計の数値とは必ずしも一致しません。

※運用実績および分配実績は過去の実績を示したものであり、将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。

基準価額と純資産総額の推移(設定来:日次)

※分配金再投資基準価額は収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

なお、基準価額および分配金再投資基準価額は信託報酬控除後です。



商品概要

設定日	2012年8月31日
信託期間	2025年4月21日まで
決算日	毎月20日 (休業日の場合は翌営業日)
信託報酬率	年 1.353% (税抜 1.23%)
基準価額	1,528円
純資産総額	155百万円

※投資対象とする外国投資信託証券にも別途信託報酬等がかかります。

期間別騰落率

過去1ヵ月	-1.9%
過去3ヵ月	2.6%
過去6ヵ月	-4.8%
過去1年	-3.2%
過去3年	-25.6%
設定来	-13.3%

※収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

分配実績(1万口当たり、税引前)

第139期	第140期	第141期	第142期	第143期	第144期
24年4月	24年5月	24年6月	24年7月	24年8月	24年9月
20円	20円	20円	20円	20円	20円
第145期	第146期	第147期	第148期	第149期	第150期
24年10月	24年11月	24年12月	25年1月	25年2月	25年3月
20円	20円	20円	20円	20円	20円

設定来分配金合計

8,320円

資産構成

ファンド名	比率
UBSユニバーサル・トラスト(ケイマン)Ⅱ-USリート・プレミアムファンド(円ヘッジ・クラス)	98.0%
T&Dマネープールマザーファンド	0.5%
現預金等	1.5%
合計	100.0%

基準価額騰落率の要因分析

対象期間：2025年3月3日～2025年3月31日

米国リート要因			その他要因	合計
価格変動	オプション効果	配当要因		
-2.78%	1.34%	0.32%	-0.73%	-1.85%

※オプション効果は、プレミアム収入とオプションの評価損益の合計です。

※その他要因には、信託報酬、為替ヘッジコスト等を含みます。

※合計は、当月の基準価額騰落率(分配金再投資)です。

※本資料をご覧くださいにあたっては、5ページの「ご留意いただきたい事項」を必ずご確認ください。

■ 設定・運用は



T&Dアセットマネジメント

電話番号 03-6722-4810 (受付時間は営業日の午前9時～午後5時)

インターネットホームページ <https://www.tdasset.co.jp/>

当ファンドは、2025年4月21日に満期償還となります。これまでのご愛顧に対しまして、厚く御礼申し上げます。

受益者向け資料

Monthly Report

作成基準日：2025年3月31日



米国リート・プレミアムファンド(毎月分配型)通貨プレミアム・コース 追加型投信／海外／不動産投信(リート)

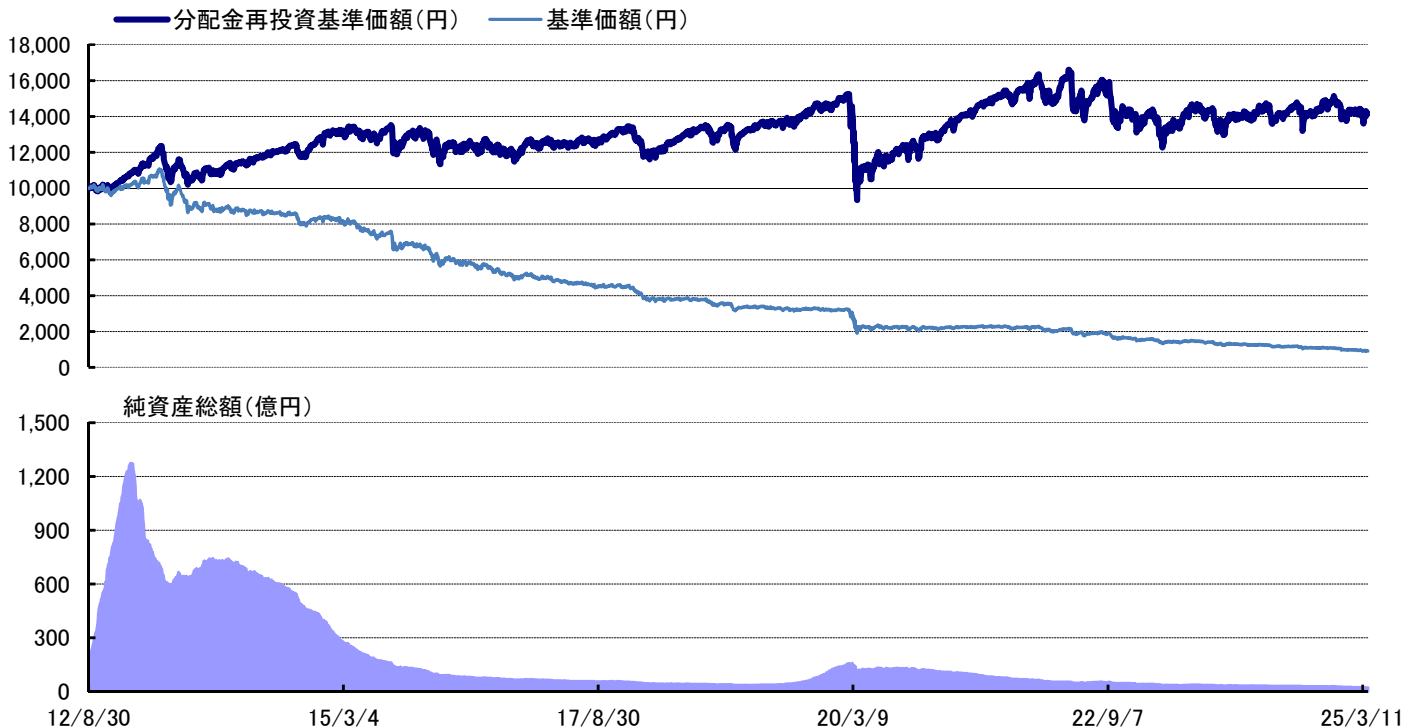
※本資料は、原則として表示桁数未満を四捨五入していますので、合計の数値とは必ずしも一致しません。

※運用実績および分配実績は過去の実績を示したものであり、将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。

基準価額と純資産総額の推移(設定来:日次)

※分配金再投資基準価額は収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

なお、基準価額および分配金再投資基準価額は信託報酬控除後です。



商品概要

設定日	2012年8月31日
信託期間	2025年4月21日まで
決算日	毎月20日 (休業日の場合は翌営業日)
信託報酬率	年 1.353% (税抜 1.23%)
基準価額	915円
純資産総額	2,175百万円

※投資対象とする外国投資信託証券にも別途信託報酬等がかかります。

期間別騰落率

過去1ヵ月	-1.1%
過去3ヵ月	0.2%
過去6ヵ月	-0.9%
過去1年	-4.0%
過去3年	-11.9%
設定来	41.3%

※収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

分配実績(1万口当たり、税引前)

第139期	第140期	第141期	第142期	第143期	第144期
24年4月	24年5月	24年6月	24年7月	24年8月	24年9月
25円	25円	25円	25円	25円	25円
第145期	第146期	第147期	第148期	第149期	第150期
24年10月	24年11月	24年12月	25年1月	25年2月	25年3月
25円	25円	25円	25円	25円	25円

設定来分配金合計

11,570円

資産構成

ファンド名	比率
UBSユニバーサル・トラスト(ケイマン)Ⅱ-USリート・プレミアムファンド(通貨プレミアム・クラス)	98.9%
T&Dマネープールマザーファンド	0.7%
現預金等	0.4%
合計	100.0%

基準価額騰落率の要因分析

対象期間：2025年3月3日～2025年3月31日

米国リート要因			為替要因		その他要因	合計
価格変動	オプション効果	配当要因	価格変動	オプション効果		
-2.75%	1.32%	0.32%	0.22%	0.22%	-0.40%	-1.06%

※オプション効果は、プレミアム収入とオプションの評価損益の合計です。

※その他要因には、信託報酬等を含みます。

※合計は、当月の基準価額騰落率(分配金再投資)です。

※本資料をご覧くださいにあたっては、5ページの「ご留意いただきたい事項」を必ずご確認ください。

■ 設定・運用は



電話番号 03-6722-4810 (受付時間は営業日の午前9時～午後5時)

インターネットホームページ <https://www.tdasset.co.jp/>

投資対象ファンドの運用概況
「UBSユニバーサル・トラスト(ケイマン)Ⅱ-USリート・プレミアムファンド」
2025年3月末現在(現地基準)

投資対象ファンドの運用概況はザ・バンク・オブ・ニューヨーク・メロン(シンガポール支店)およびUBS AG ロンドン支店より入手したデータをもとに作成しております。

◆ ファンドの概要

iシェアーズ 米国不動産ETF組入比率	100.0%
配当利回り	3.31%

※比率は、投資対象ファンドのリートポートフォリオに対する比率です。
※配当利回りは、基準日時点における四半期の予想配当をもとに年率換算した予想値です。

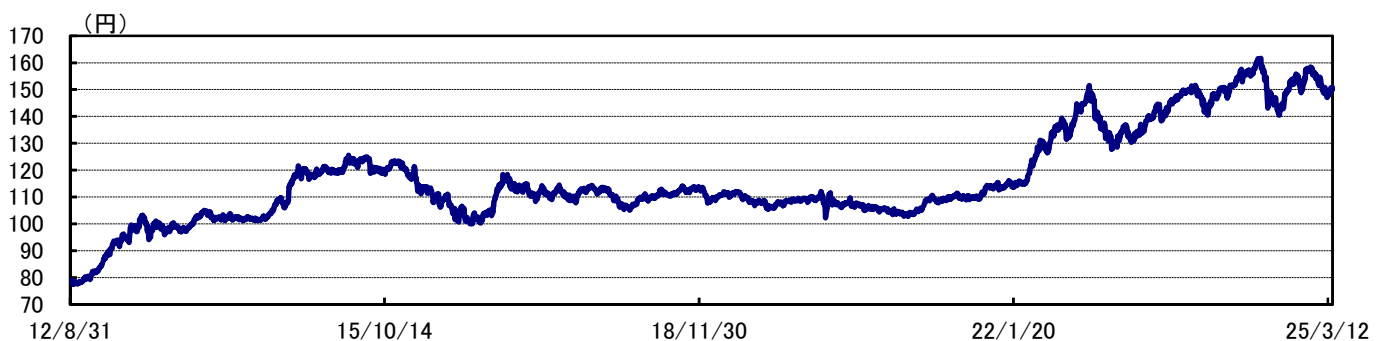
◆ オプション取引の概要

	米国リート カバードコール戦略	通貨(注) カバードコール戦略
行使水準	103.30%	101.66%
プレミアム(年率)	9.0%	6.0%

※行使水準は、基準日以前で直近に行った取引の行使水準です。
※行使期間は、原則として概ね1ヵ月です(変更する場合があります)。
※プレミアム(年率)は、純資産に対する年率調整後のオプションのプレミアム収入です。
(注)通貨カバードコール戦略は、円ヘッジ・コースでは行われません。

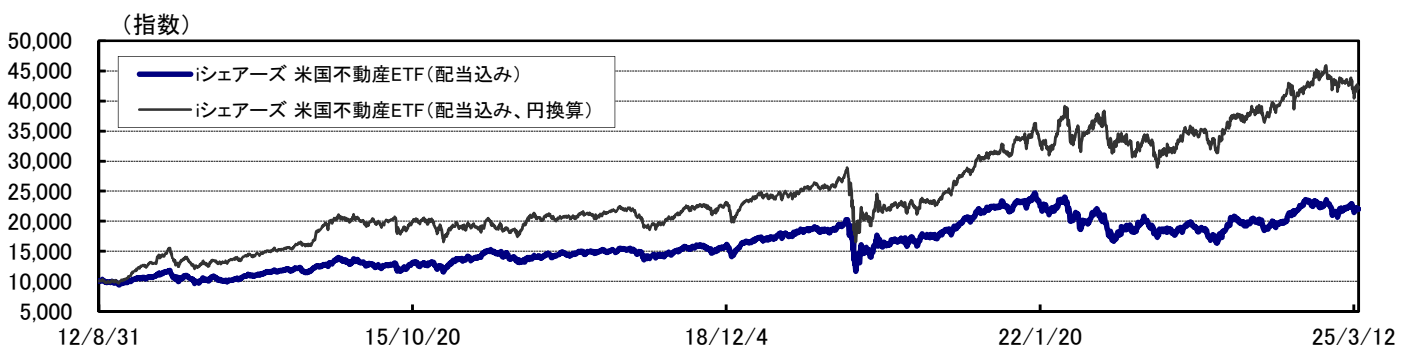
ご参考情報

◆ 為替レート(米ドル/円)の推移



※為替レートは、ロンドン時間午後3時30分のレート【出所:Bloomberg】です。当ファンドが投資対象ファンドを組入れた日の前日から作成しております。

◆ iシェアーズ 米国不動産ETF(配当込み)の価格(配当込み)の推移



※iシェアーズ 米国不動産ETFの価格(配当込み)(以下ETF価格)は、米ドル建てのETF価格および配当金【出所:Bloomberg】をもとに当社が算出し、円換算したものです。当ファンドが投資対象ファンドを組入れた日の前日を10,000として指数化。

※本資料をご覧くださいにあたっては、5ページの「ご留意いただきたい事項」を必ずご確認ください。

■ 設定・運用は



電話番号 03-6722-4810 (受付時間は営業日の午前9時~午後5時)
インターネットホームページ <https://www.tdasset.co.jp/>

ファンドマネージャーのコメント

市況概況

3月の米国リート市場(ダウ・ジョーンズ米国不動産インデックス)は3.0%の下落となりました。3月前半は、トランプ大統領の高関税を巡る不透明感や、米メディアのインタビューでトランプ大統領が、関税などにより景気後退が発生するリスクはないかとの質問に対し直接的な回答を避ける説明で景気後退懸念を高める内容と受け止められたことなどから、米国REIT市場は下落しました。後半は、2月の自動車ガソリン食料建材を除いた米コア小売売上高(コントロール・グループ)が予想を上回ったことなどから値を戻す展開となりました。その後、月末にかけては関税政策を巡る発言等により、一進一退の展開となりました。

3月の円・米ドル相場は若干の円安米ドル高となりました。3月上旬は、日銀の追加利上げ観測から円長期金利が上昇したことに加え、米国の景気後退懸念や米国の利下げ期待が高まったことなどから、円高米ドル安となりました。中旬から下旬にかけては、米政府が4月2日に発動する予定の関税について、対象国や品目が限定的になるとの報道や3月の米総合PMI(購買担当者景気指数)速報値が市場予想を上回ったことなどを受けて米長期金利が上昇し、円安米ドル高となりました。

運用概況

【円ヘッジ・コース】

当月の基準価額騰落率(分配金再投資後)は1.9%の下落となりました。月を通じて、「UBSユニバーサル・トラスト(ケイマン)Ⅱ-USリート・プレミアムファンド(円ヘッジ・クラス)」を高位に組入れ、残りの資産は「T&Dマネープールマザーファンド」などで運用しました。

米国リート・プレミアムファンド(毎月分配型)円ヘッジ・コースは主に、米国リーートの価格変動要因などがマイナスに寄与しました。

【通貨プレミアム・コース】

当月の基準価額騰落率(分配金再投資後)は1.1%の下落となりました。月を通じて、「UBSユニバーサル・トラスト(ケイマン)Ⅱ-USリート・プレミアムファンド(通貨プレミアム・クラス)」を高位に組入れ、残りの資産は「T&Dマネープールマザーファンド」などで運用しました。

米国リート・プレミアムファンド(毎月分配型)通貨プレミアム・コースは主に、米国リーートの価格変動要因などがマイナスに寄与しました。

今後の運用方針

【円ヘッジ・コース】

米国リート・プレミアムファンド(毎月分配型)円ヘッジ・コースは、4月21日付で満期償還となります。4月上旬には、「UBSユニバーサル・トラスト(ケイマン)Ⅱ-USリート・プレミアムファンド(円ヘッジ・クラス)」および「T&Dマネープールマザーファンド」を売却し、償還金支払日まで安定運用に努めます。

【通貨プレミアム・コース】

米国リート・プレミアムファンド(毎月分配型)通貨プレミアム・コースは、4月21日付で満期償還となります。4月上旬には、「UBSユニバーサル・トラスト(ケイマン)Ⅱ-USリート・プレミアムファンド(通貨プレミアム・クラス)」および「T&Dマネープールマザーファンド」を売却し、償還金支払日まで安定運用に努めます。

※市況概況および運用概況の投資対象ファンドに関する部分は、当ファンドの基準価額への反映を考慮して、1営業日前の情報をもとに作成しております。

※本資料をご覧くださいにあたっては、5ページの「ご留意いただきたい事項」を必ずご確認ください。

■ 設定・運用は



T&Dアセットマネジメント

電話番号 03-6722-4810 (受付時間は営業日の午前9時～午後5時)
インターネットホームページ <https://www.tdasset.co.jp/>

ご留意いただきたい事項

- 本資料はT&Dアセットマネジメントが当ファンドの受益者に運用状況をご報告するために作成した運用レポートであり、当ファンドを含む有価証券の売買の勧誘を目的とするものではありません。
- 本資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等により作成したものです。その正確性・完全性を保証するものではありません。また、本資料に掲載されているグラフ、パフォーマンス等の内容は過去の実績を示したものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。本資料に記載されている意見・見通しは表記時点での当社の判断を反映したものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 投資信託はリスクを含む商品であり、株式および公社債等値動きのある有価証券(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)に投資しますので、運用実績は市場環境等により変動します。したがって、元本が保証されているものではありません。これら運用による損益は全て投資者に帰属します。
- 投資信託は預貯金や保険契約と異なり、預金保険・貯金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入いただいた場合、投資者保護基金の支払対象とはなりません。
- 本資料の様式、表示項目等は将来、予告なく変更される場合があります。

